

## 環友会主催「第2回 充実したワークライフのための就活セミナー」議事概要

日 時:令和3年 10月3日(日) 13:30~15:00

場 所:(配信)滋賀県立大学 共通講義棟A4-205

講演者:

### ①「全国各地で「農」や「食」を生かした持続可能な地域づくりをサポート」

(株)地域計画建築研究所(アルパック) 大阪事務所

地域産業イノベーショングループ 武藤 健司 氏

(環境計画学科 環境社会計画専攻 平成20年3月卒)

### ②「民間企業から市役所へ転職、地域住民の活動を密着サポート」

東近江市役所 総務部まちづくり協働課 溝江 麻衣子 氏

(環境計画学科 環境社会計画専攻 平成20年3月卒)

参加登録者:28名

内訳(環境建築デザイン4名、環境政策・計画3名、環境生態1名、生物資源管理12名、  
院生2名、関係者6名)

開催関係者:7名 (※コロナ感染症対策のため、配信会場は必要最小限の人員にて対応。)

- ・環境科学部:村上学部長(環友会顧問)Web参加
- ・環友会:田中会長、日置副会長、柳沼会計、伊垣幹事長、森幹事、沼波氏

## 【議事概要】

### [開会あいさつ]

○田中会長

第2回となる本就活セミナーは、環境科学部を卒業され様々な職場でご活躍されている先輩達の生の声を聴いていただくことが、学生の皆様の今後の仕事又は就職先の選択に非常に貴重な情報になるのではないかと、学部長をはじめ大学の絶大なる支援のもとに開催させていただきましたものです。

この後、セミナーでは2人の先輩に講演をいただきます。このセミナーが皆様の就活の一助にならんことを期待しております。

○村上学部長

武藤さん、溝江さんお忙しい中、本セミナーの講師役をお引き受けいただきありがとうございます。先輩方の本音トークを拝聴できる貴重な機会となりますので、よろしく願います。

また、セミナー開催にご尽力いただいた環友会の役員の皆様にもお礼を申し上げます。

今日は、充実した時間をお過ごしくださいますよう、祈念いたします。

## 〔講演:武藤 健司 氏〕

(株)地域計画建築研究所で働いています武藤と申します。



大学には、「環境問題にアプローチできる仕事ができたらいいな」といった漠然とした思いで入学しました。大学生活では、①授業はさぼらない、②生活費は自分で稼ぐ、③環境に関する課外活動に取り組むことを重視して過ごしました。

また、先輩や先生の勧めもあり、技術士の試験にチャレンジし、専門知識を身に付けるきっかけになりました。

3回生の秋には、環境省へのインターンシップを2週間経験しました。仕事内容だけでなく、東京で働く生活などもイメージできました。私の就活は、業界を絞り込まなかったため、多くの説明会や就活イベントに出向き、質問をし、色々な価値観に触れて、その中でやりたいことを絞っていきました。大変でしたが、この時期に悩んだことがとてもよかったです。

就職した会社は、(株)地域計画建築研究所(通称:アルパック)といい、本社は京都ですが、私は大阪事務所に勤めています。

アルパックは、行政施策やまちづくりをサポートする民間企業で、主には、国、都道府県、市町村から仕事を受けています。皆さんも就活の時は、その会社が誰からお金をいただいて仕事をしているのかを意識するとよいと思います。

私の仕事は、農業、農村、産業、観光などの分野において、計画づくりや事業化の支援、市民や事業者などの関係者をつなぐお手伝いやコーディネートをしています。農や食を通じて、農村や都市を結び活性化につなげることをめざしています。

仕事では、全国の様々な地域に出向きます。テーマもいろいろで、例えば「農家グループの販路開拓の支援」、「6次産業化など、新規事業を行う農業者の支援」、「地域の特産品づくり」、「市民活動の立ち上げ」などがあります。

コンサルタントとして求められることは、①専門性、客観性、視野の広さ、②地域に入り込む積極性、③社会動向や将来を見据えること、④分かりやすい言葉や資料で伝えることなどがあります。環境科学部で身につけられるスキルも多くあると思います。

働くことについては、仕事は与えられて進めるものではなく、自ら生み出すものであり、そのためには自分で面白いと思うことや、楽しくしようという考えが大切になってきます。また、最近チームでフォローしながら仕事をするのは、よい成果を生むためにもとても大切だと感じます。

就職に向けたアドバイスとして、働く上で大切にしたい指標を6つ考えてみました。

- ①仕事の内容・やりがい(やりたい仕事ができる、オフィスがいいなど)、
- ②お給料(高収入で満足できるなど)
- ③労働時間(土日は絶対休みたい、有給取得率など)
- ④勤務地(転勤がない、地元で就職したいなど)

⑤組織力・安定性・ブランド(知名度がある、大企業、経営者に憧れるなど)

⑥自由な働き方(フレックス、私服 OK、組織に縛られないなど)

年齢やライフスタイルの変化によって優先度や考えが変わると思いますが、どの指標も大切だと思います。また、自分がやりたいことと、仕事や社会で求められることが上手くマッチしているかも大切になってきます。

ざっくりとした話になりましたが、皆さんの参考になればと思い、自分が卒業してから進んできたプロセスについて、紹介させていただきました。

(質疑応答)

Q: 学生時代にしておいた方がよいことや、将来役立つ資格について教えてください。

A: 私自身は、環境サークルに入りいろいろな人に会ったり、勉強会や展示会に参加するなど、環境関連の情報収集は積極的に行うよう心掛けていました。将来役立つ資格は、人それぞれで断定はできませんが、私は先生から技術士を薦められました。白書を読む機会がで、結果的にとても役に立ちました。

Q: 民間企業で副業することは難しいですか。

A: 副業はできなくは無いです。就業外であっても専門知識を高めること、あるいは社会活動に時間を取られます。民間企業に勤めながらではとても難しく、限られると思います。

ただ、「副業」ではなく「複業」は増えていると感じます。地方はじめ、まちづくりに関わる方で複数の仕事、ダブルワークをされている方は多いです。

Q: 一級建築士の資格を持っている方はいますか。

A: 社内では、設計業務、施設整備に関する業務も行っているため、一級建築士の資格を持つ方も多くいます。

Q: 業界を絞らずに就職活動をするのは大変ですか。デメリットがあれば教えてください。

A: 私は、業界を絞らず、「多くの人の環境行動を変えてみたい」という、漠然とした考えで就活を行ったため大変でした。業界を絞れるのであれば、絞った方が楽だと思いますが、逆に言うと、視野が狭まってしまいます。今となっては、その時に視野を広く持てたことが学びになり、仕事をする上でも役立っています。

Q: 業界研究の仕方を教えて欲しい。

A: 多くの人がリクナビなどに登録をして会社を探しますが、規模が小さい会社はじめ、登録していない会社も多くありヒットしません。そのため、私は、複数のツールを使うことをはじめ、環境ビジネス関連の本や雑誌から会社をピックアップし、google 検索で会社のウェブページをみて採用情報を調べていました。いまの会社は、学科の先生に相談して紹介をいただき、会社訪問をしました。就活にマニュアルはなく、世の中には、学生にはあまり知られていない会社も多くあるため、人から情報を聞くなど、様々な方法をとることが大事だと思います。

Q:上司とどのように付き合っていけば良いのか。将来、部下を持った時どのような心掛けを持てば良いのか。

A:私の会社は、個人の責任を重視する会社で、上司からの指示待ちではなく、自分の意見が通りやすい風土だと思います。ただ、プロジェクトメンバーの人数が多くなると、業務進行状況の把握や、役割分担が曖昧になることがあります。そのため、個人的には、メイン担当者がクライアントと意思疎通できているか、負荷がかかっているかなどを確認することを心掛けています。

以上です。ありがとうございました。

### 〔講演:溝江 麻衣子 氏〕

紹介いただきました溝江と申します。先ほど発表された武藤君とは同期です。

滋賀県出身で、県立彦根東高校(理系・物理化学)を卒業しました。理系が得意というより、文系の社会が嫌で理系を選びました。

滋賀県立大学には後期試験で入学し、近藤先生のゼミで「ほんがら松明」を再生することでコミュニティにどのような影響を与えるかのドキュメンタリーの撮影をもとに論じました。



卒業後は6年間エステの会社で働き、その後、東近江市役所に入庁しました。東近江市役所では、最初に高齢者支援の係に配属され、5年間働いた後、まちづくり協働課に配属されました。

性格は、インドア派ですが誘われたらアウトドアでもチャレンジし、やるべきことは割と真面目に取り組みますし、頼まれれば自分のできる範囲で引き受けします。ただ、完璧主義では無く、嫌なことや面倒なことは後回しにしがちで、夏休みの宿題は追いつめられてからするタイプです。

大学院ではなく「就職」を選んだ理由は、特に進学してまで学びたいことが無かったのと、勉強したいことが出てきたら、また、学べば良いと思ったからです。

エステの仕事を選んだ理由は、華やかな仕事やおしゃれに憧れがあったからです。さらに、就職した会社が特にメイクの技術等の資格も必要なく、大卒で受けられたからです。

この時、就活で行ったことは、①就活サイト主催のセミナーに参加しましたし、②興味のある会社にはとりあえずエントリーシートを送ることでした。

次に市役所を選んだ理由は、転職活動を行っている際に、たまたま父が臨時募集を見つけてくれたことと、地元だったので愛着があったからです。

進路を選ぶ時の自分の心理を分析すると、確固たる信念があるわけではなく、どちらかというと、マイナスを避けるような感じで進んできたと思います。ただ、今の生活には満足しています。

もし、学生の皆さんで、「進路が決められない」とか、「やりたいことがわからない」という方がおられましたら、少しは安心してください。大丈夫です。

次に、「好きなこと」「好きと思うこと」を仕事にして思ったことです。

好きだと思って入ったエステの世界は、想像以上に過酷でした。

学生時代に労働条件について深く考えず業界に入り、6年間エステをやってみて自分には向いていないことが分かりました。

理由としては、人を綺麗にすることが過酷な労働を耐える理由にならなかったことと、「美容のことが好き」と「労働による辛さ」を天秤にかけた時に「労働による辛さ」の方が勝ったことです。

あと、好きなことに関する仕事をしたとしても、好きなことだけをしていれば良いわけではなく、例えば、好きな美容の仕事の他に、開店前の排水溝等の掃除、営業トーク、バスタオルの洗濯・乾燥など、美容に直接関係しなくてもやらなければならない仕事が多くありました。この労働の辛さで、大卒で入った私より先に、エステの専門学校を出た子の方が、半年で半分ぐらい辞めてしまいました。

転職後の仕事は、最初の5年間は高齢者福祉部署で、当たり前の仕事をしていても「ありがとう」と言われ、また、介護保険の新しい地域支援事業に携わり前例がないことから、自由に研修や会議に参加していました。さらに、尊敬できる先輩達が沢山いる部署で、とても人に恵まれました。今のまちづくりの部署は、各地区のまちづくり協議会の支援など大学時代に学んだことがフルに生かせる部署です。

さて、転職直前の状況について話しますと、この時はかなりメンタルが病んでいて、「転職しても状況は変わらないのではないかと常に思いましたし、「会社とトラブルになるくらいなら今のままでも良いかも」とも思いました。ニュースで労働を苦に自殺する人の話を聞くと、一歩間違えれば自分もそうになっていたかとも思います。とても危険な状態でした。

メンタルが病んでいる時は、正常な判断が出来なくなるので、身近な人に相談すると良いです。

転職して思ったことは、①自分に合った仕事ができている、②大学時代の経験も活かしている、③労働組合がしっかりしていることは大事であり、仕事が辛い時に相談できるところがある、④行政は法律に基づき仕事するので、責任が自分がないので気持ちが楽である、⑤土日祝日が休みである、⑥書類の手続きが面倒過ぎる、⑦人との繋がりや、仕事がしやすくなることが大いにある等です。前の仕事の経験があったからこそ、転職して良かったと思っています。

なお、前の仕事は無駄とは思っていませんので、学生の皆さんも、もし、好きな仕事があるならば、まずはやってみることをおすすめします。

それでは、ここからは事前に聞いている質問について回答していきます。

Q: 業界研究をどのように進めていけばよいか分からない。

A: 希望する会社の HP に目を通しておく方が面談時に印象が良くなります。

Q: 先輩達が自分の好きなことと、仕事をどのように結び付けてきたか。

A: 私は、美容が好きだったので、関連する会社をノートに書き出しては、申し込める企業にはとりあえず片っ端から申し込みました。

Q: OB、OG 訪問したいがどうしたらよいか分からない。

A: 会社が決まっているならば、人事部局に直接聞くなり、メールすると早いです。もしくは、県大、高校、中学時代の先輩につてがある場合は、その人を頼ってみると良いです。  
なお、SNS で、個人的に「大企業にいます。OB・OG 訪問歓迎！」という方は、大変怪しいのであまり関わらない方が良いでしょう。

Q: 大学生活においては、正解に向かっていけばよいが、絶対の正解がない世界に飛び込むことに不安を思っている。

A: すいません、私自身も何が正解かずっと分からないです。ただ、自分の好きなようにやれと言われるのが困る人は、市役所が向いていると思います。また、シンプルに数字(営業成績)で評価されたい人は、一般企業の営業になれば良いと思います。

Q: 上司とどのように付き合っていけばよいか。

A: 上司も人間ですので、最低限、敬語表現は身に付けておく方が良いでしょう。あと、わからないことは素直に「教えてください」と言えるようすれば可愛がられます。さらに、方法論としては、NLP という心理学の「V.A.K タイプ」を調べてみると良いと思います。

Q: 将来部下を持った時にどのようなことを心掛ければよいか。

A: 上司にされて不審に思ったことや嫌だったことはしない。日々の会話を大切にすること。  
最終的には上司である自分が仕事の上での責任を持つことだと思います。  
基本的に「自分がとった態度が、相手の態度」です。「相手が嫌な態度を取ってくるな」と感じたら、まずは自分の行動を見直す必要があります。

Q: 貯金の目標設定を教えてください。

A: 経験上、年間 30 万円くらい余分に使えるお金があると資格や旅行などやりたいことができると思います。

Q: スキルアップや将来の役に立つために、一般的な資格でどのようなものがあると良いか教えてほしい。

A: どの仕事をするか決まっておらず、ひたすら安定をめざすならば「司法書士」です。福祉系な

らば「社会福祉士」です。エクセル使いこなせる人は職場で重宝されるので、大学で勉強しておく方が良いでしょう。

Q:企業が求めている人材について教えてください。

A:①チームで動ける、②初対面の人と話せる、③分野を限定せず、学ぶ姿勢や視野をもっている、④メンタルが安定している の4つです。

面接等でのPRの仕方は、以下の方法があると思われます。

①では「体育会系の部活にいました」、「アルバイトで社員のサポートをしていました」などです。

②では「接客業や販売業の経験があります」、「学祭運営委員をしており、渉外担当でした」などです。

③では、「まだまだ、知らないことがあります頑張ります」という姿勢を見せるなどです。

④では、「プライベートでは、〇〇をして、リフレッシュしています」などです。

様々なことを述べましたが、私は「したくないことをできるだけ避けてみる」人生だったと思います。だからと言って特段悪くはなく、割と幸せに暮らしています。もし、今、悩んでいる人はこれぐらい緩くても、公務員で幸せに生活が出来るのだなと思って、少しでも元気になってもらえたらうれしいです。

(質疑応答)

Q:学生時代にしておいたら良いことを教えてください。

A:社会人になると長期の休暇が取れないので、旅行が好きな人は今のうちに行った方が良いです。

Q:副業はできますか。

A:公務員なので基本無理ですが、農家やお寺さんは兼業届を出して副業されている方もいます。

副業ではないのですが、資産運用で投資をされている方は割と多いと思われます。あと、ボランティアで活動をされている方もいます。

法律に抵触するかはわかりませんが、クラフトなどを作ってマルシェで売る時間は公務員ならばあると思います。

Q:10月中にやっておくべきことは。(3回生より)

A:とりあえず卒論をやらしてもらえたら良いと思います。あと、バイトや友達と遊ぶことは今のうちにやってもらいたいです。

公務員試験対策については、私は公務員試験の勉強をせずに受かりましたので、コツ伝授します。マークシートをとりあえず一度勘で埋めて、わかりそうな問題に戻りその正解率を上げて行くと、受かり易くなると思います。

Q:仕事のことで相談できる、頼れる人は職場の方ですか、友人ですか。また、社会人になってから友人をつくるのは難しいですか。

A:私が転職の時に相談したのは従姉でした。身内に相談できる人がいるならばその方になります。

社会人になっても、同期とかは友達になりやすいし、趣味の活動で友達をつくることもできます。心配しなくてもできますので、大丈夫です。

また、わからないことがありましたら、鵜飼先生又は平岡先生を通じて連絡ください。ありがとうございました。

## 〔閉会あいさつ〕

### ○日置副会長

二人の先輩方からライフワークの中で感じたことや、現在活動されていることについて講演をいただき、ありがとうございました。

現在、コロナ禍で就職活動も難しい状況です。もし、セミナーを受けて参考にしたいことや聞きたいことがありましたら、環友会事務局に申し出いただければ、後日、返答させていただきます。また、第3回も開催したいと考えていますので、希望等ありましたら連絡いただければ幸いです。

本日は、ご参加いただきありがとうございました。

以 上

(作成:2021.10.10 環友会伊垣)